

令和2年度第1回東松島市地域支え合い推進委員会

日 時：令和2年6月29日（月）

午前10時00分～

場 所：東松島市矢本東市民センター
第1、第2会議室

次 第

1. 開 会

2. 開会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会
委員長 根元 藤夫

3. 報告事項

(1) 生活支援体制整備事業活動報告について 資料1

(2) 令和元年度
第3回地域支え合い推進委員会に係る意見について 資料2

4. 協議事項

(1) 令和2年度東松島市生活支援体制整備事業計画について 資料3

5. その他

6. 閉会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会
副委員長 加藤 京子

7. 閉 会

東松島市地域支え合い推進委員会委員名簿

令和2年6月29日現在

◎委員長 根元 藤夫

○副委員長 加藤 京子

NO	氏名	所属	区分
1	鈴木 伸幸	東松島市役所 総務部 市民協働課	(ア)
2	加来 尊子	東松島市東部地域包括支援センター	(イ)
3	長畑 久美子	東松島市西部地域包括支援センター	(イ)
4	渡邊 智仁	ぱんぷきん介護センター	(イ)
5	根元 藤夫	赤井地区自治協議会	(ウ)
6	千葉 圭悟	大曲まちづくり協議会	(ウ)
7	大野 文武	矢本東まちづくり協議会	(ウ)
8	加藤 京子	矢本西コミュニティ協議会	(ウ)
9	松谷 善雄	大塩自治協議会	(ウ)
10	立川 重行	小野地域まちづくり協議会	(ウ)
11	藤原 修一	野蒜まちづくり協議会	(ウ)
12	尾形 将親	宮戸コミュニティ推進協議会	(ウ)
13	齋藤 あや子	東松島市民生委員児童委員協議会	(ウ)
14	熊谷 かちこ	東松島市レクリエーション協会	(ウ)
15	内海 國雄	東松島市老人クラブ連合会	(ウ)
16	石垣 武	NPO法人 東松島まちづくり応援団	(エ)
17	浅野 勝則	J Aいしのまき	(エ)
18	遠藤 大輔	アグリートなるせ	(エ)
19	眞籠 孝史	東松島市社会福祉協議会	(オ)
20	野崎 瑞樹	東北文化学園大学	(カ)

事務局

東松島市 社会福祉協議会 地域福祉課	事務局次長 千葉 貴弘	東松島市役所 保健福祉部 高齢障害支援課 包括ケア推進係	課長 小山 隆
	地域福祉推進係長 阿部 和子		課長補佐 渥美 勝夫
	CSW 渡辺 英人		係長 葉原 正博
	CSW 本田 栄子		主任 小野寺 昭博
			主査 佐々木 智哉

東松島市生活支援体制整備事業のあゆみ

目標 東松島市における高齢者等の多様な日常生活上の支援体制の充実及び強化並びに高齢者等の社会参加の推進を一体的に図る。
 小地域目標 ①地域に気軽に参加できる場ができる ②さりげない見守りが展開され、孤立しない地域生活を送る ③地域の互助力を高め、ちょっとした困りごとを解決する

平成 29 年度

平成 30 年度

令和元年度

協議体設置

第1層協議体の設置に向けた要綱の整備
各団体への委員の推薦等調整

第1層（市全域）協議体設立

構成メンバー
市役所、地域包括支援センター、社協、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、ボランティア団体
NPO法人、地元企業、有識者（年3回開催）
事業に関する情報の共有、啓発について等を協議



第2層（まち協単位）協議体設立

赤井地域
「赤井はひとつ～おせっかい～」
準備会を経て協議体へ



市内3協議体（赤井、大曲、野蒜）現在既存の会議体等に参画し、情報収集中

野蒜地区 協議体で情報の共有
大曲地区 地域の資源や困りごとについて共有



小地域（自治会単位）での
支え合い活動（互助活動）の推進へ

支援ニーズ・生活サービスの把握

・社会福祉協議会支部長、民生委員等へ地域活動の聞き取り調査を実施。
・商工会と連携して、会員事業所の訪問サービスについて調査。



地域活動一覽作成
高齢者の生活を支える

市内自治会、民生委員
専門機関等へ配布し情報提供



継続して訪問調査をおこない情報を更新

ふれあいサロンアンケート実施

サロン活動代表者、参加者
対象のアンケートを実施



コーディネーターが地域活動へ訪問し、
地域のお宝（支え合い活動）の把握

安心サポート事業募集開始



制度の周知

地域支え合い研修会
市内3会場



事業説明会の開催
市内4会場

市内の高齢者を取り巻く状況について（行政説明）
地域活動を支える支援メニューについての説明会実施



地域支え合い
フォーラムの開催

第1層協議体で地域活動の情報を交換するフォーラムを開催
平成30年度ポスターセッションとシンポジウム
令和元年度ポスターセッションで互助活動の重要性を共有



	平成30年度までの取り組み	平成31年（令和元年）度の取り組み及び変化	今後の方向性
東松島全域 （第1層） 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い推進委員会の設置 ・生活支援体制整備事業啓発チラシの作成 ・地域支え合いフォーラム2018の開催 ・地域支え合い説明会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合いフォーラム2019の開催 ・地域支え合い推進会議を通じた情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の圏域状況を共有しながら、支え合い活動の推進 ・市内活動者の情報の場の整備 ・市内活動者及び地域支え合いを推進する人材の育成
赤井地域 （第2層） 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・赤井地域協議体～おせっ会～の立ち上げ ・協議体と保健福祉部会の情報交換会 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体での情報共有の継続（9回） ・赤井まちづくりdayでの活動発表 ・協議体メンバー移動研修（女川町） ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治協議会・市民センターと一体的となった事業展開 ・福祉部会と連携した地域支え合い活動に関するアセスメントの実施 ・協議体メンバーで地域情報の共有と今後の方向性の明確化
大曲地域 （第2層） 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・安心づくり事業部の話し合いへの参加 （協議体としての位置づけ） ・健康づくり生きがいづくり啓発パンフレットの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心づくり事業部（協議体）での情報共有 ・地域の生活お役立ち情報冊子の発行 ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在大曲地区自治会で実施している見守り活動を大曲地域全自治会で推進 ・支え合いに関する情報発信の継続 ・五味倉自治会で支え合い検討会の設置
野蒜地域 （第2層） 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・協議体準備会立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体での情報共有の継続 ・移動に関する研修会の実施 ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・野蒜地域キーパーソンである協議体メンバーと地域資源と生活ニーズの共有 ・地域住民への野蒜地域の地域資源の啓発・周知
大塩地域 （第2層） 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・自治協議会への体制整備事業説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体準備会の設置（準備会4回開催） ※次回第1回協議体として開催予定 ・コミュニティーカーシェアリングに関する勉強会の実施 ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・大塩地域の移動課題に関する現状把握とアセスメント ・大塩地域にある福祉施設を交えた地域情報についての共有 ・地域のつながり状況の可視化
矢本東地域 （第2層） 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・自治協議会への体制整備事業説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体準備会立ち上げ（準備会2回開催） ・コミュニティーカーシェアリングに関する勉強会の実施 ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の重要性の啓発と地域福祉活動実践者の育成 ・地域福祉活動実践者の情報共有・連携の場の整備
矢本西地域 （第2層） 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・自治協議会への体制整備事業説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 ・自治協議会への体制整備事業説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のキーパーソンを通じた地域アセスメントの実施 ・地域福祉推進に係る民生委員の情報交換の場の設置
小野地域 （第2層） 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・自治協議会への体制整備事業説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 ・小野まちづくり協議会「地域支え合い研修会」の開催 ・新道町内会情報交換会への参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や専門機関とのネットワーク機能の充実 ・地域の独居高齢者等と地域資源とのつながりの可視化
宮戸地域 （第2層） 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援 ・自治協議会への体制整備事業説明 ・宮戸地域「支え合い・見守り活動」学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロンへの訪問及び立ち上げ、運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民支え合い活動についての啓発活動の継続と自治協議会の連携 ・百歳体操サークルなど地域活動団体の運営支援の継続

部分が現在協議体が設置されている地域。

令和元年度第3回東松島市地域支え合い推進委員会意見書（集計）

意見書提出日：令和2年3月10日

提出率 70%

（提出者数 14人／委員数 20人）

次第3. 報告事項より

（1）平成31年度生活支援体制整備事業について（①、②一括集計）

①令和元年度東松島市生活支援体制整備事業活動報告について

②生活支援体制整備事業第2層の進捗状況について

◆ ご質問

- ・ 大曲版コミュニティビジネス推進の中で、ビジネス化できる具体的内容の支援をお願いします。例えばコミュニティナースの実践化の取り組み支援など。

事務局回答

大曲地域協議体（人財アットホーム大曲：安心づくり事業部）に対しては、社協の事業である有償ボランティア活動による生活支援サービスの具体的内容について紹介しております。また、ご提案頂いたコミュニティナースに関しましては、島根県雲南市の事例等を調査研究し、協議体の議論の進展から、適切な時期に情報提供が出来るよう準備します。

- ・ 第2層の進捗状況資料から協議体設置に遅れのある地域がある要因は何でしょうか。今後の設置に対して検討しているとの事で、注目したいです。

事務局回答

協議体は地域住民が主体的に地域の支え合いについて協議する場であり、生活支援コーディネーターの一方的な働きかけだけでは設置運営できません。初めに地域自治組織や協議体の構成員候補に事業の趣旨を理解してもらい、主体的に関与してもらった意識を醸成するには時間が掛かります。以上の理由から、既存の第2層の運営に丁寧に関わり徐々に広げていく事が効果的であると考え、既存の第2層協議体への関りを重視している事が要因としてあげられます。

◇ ご意見

- ・ 第2層の活動については、地域ごとに特徴・特色が出ています。それだけに、第2層が何を指して、どのような目的のために活動しているのか、地域住民にはわかりにくくなっている面があると思います。活動の方向性を明確に示し、発信していくことで第2層の存在、活動の意義が地域にもっと受け入れられるようになると思います。

- 活動報告に写真の添付があり、わかりやすくてよかった。

- 協議体に参加している人と「そうでない人」との意識の差が大きくなるのではないかと心配。地域の皆様にご理解頂く機会、各活動を結ぶ機会などで、網の目を細かくする必要性も生じてくるのではと思いました。

(2) 東松島市地域支え合いフォーラム2019の振り返りについて

◇ ご意見

- 今年度も多くの方々が集まり盛況。開催曜日の影響が大きいと思いますが、来場者の年齢層が高く若者の参加が少ないことは課題だと思います。しかし、来場者が多いのは、ポスターセッションの組織票狙いとの声は聞こえるものの、発表団体が地元の方々に声を掛け、それに呼応するコミュニティがまだまだあるとの証明でもあり、フォーラム開催によりそれを確認できたことも意義深いことだと思います。

- 昨年より会場もセンター全体を使用して盛況だった。ボランティア団体による「つみれ汁」の提供や野菜の販売等出店もフォーラムという堅苦しい感じより楽しいイベントの様相が良かった。

- 様々な地域活動は、人々の生活の中では特別に区別するものではなく、相互になじみ合う活動である事を、参加者の皆様から改めて教えて頂きました。

次第4. 協議事項より

(1) 令和2年度生活支援体制整備事業計画について

◇ ご意見

- 市民フォーラムを令和2年度は開催しない予定のようですが、地域住民への情報発信の機会が無くなってしまふのは残念です。他の事業との併催も含めて実施を検討すべきと思います。課題の解決手段のひとつにもなると思いますので、過去2回の開催とは異なる形で、第2層の取り組みを発表する場としての実施も良いと思います。

- ・ 昨年の市民フォーラム受付をしていましたが、沢山の方が参加し好評だったと思います。令和2年度市民フォーラムの開催予定がなければ、別の形で市民へ地域活動を紹介できる取り組みができるのではないかと思います。

- ・ 地域による格差を出来る限り生じさせないような仕組みを構築して頂きたく思います。例えば、担い手が不足している地域へ支援員を派遣するとか。

■ 協議事項の提案

- ・ 第2層協議体の報告の中に、「助けて」といえる地域、その声をどこにつなげばいいのか等の議論がいくつか出てきていました。住民が「助けて」と言えるには、地域のネットワークが重要で、さらに言った後の安心感が保証されることが必要だと思います。この点についていろいろな方のご意見を伺ってみたいと思いました。

(2) その他

◆ ご質問

- ・ 高齢化が進行する中で、地域相互の見守り活動の実践化。貝田地区では8班に福祉推進員を配置し、民生委員と連携して高齢世帯の見守りをおこなっている。こうした取り組みについて、市と協議して市内全域に普及するようお願いしたい。

事務局回答

地域相互の見守り活動については、市内においても任意団体(あおい見守り部会、上河戸ーサルビア会)や、自治会単位でも実践されております。見守り活動に関する公的な支援としては、「シルバーメイト地域見守り支援事業」があり、見守りを実施する団体からの申請を受けて補助金を交付しています。大曲の貝田地区等で実践されている福祉推進員については今後ますます必要とされている取り組みであり、今後も他地区へ取り組みの啓発を図っていきます。

◇ ご意見

- ・ 各地域で百歳体操を立ち上げ増加しています。この事は健康への意識のみならず、地域支え合いの気持ちの高まりとも推察されます。長く続けられるように支援するサポーターが不足の時には、スポーツレクリエーションインストラクターも有する東松島市レクリエーション協会の活用もお考え下さい。サロン活動のレクリエーションも出向きます。

東松島市生活支援体制整備事業 令和2年度計画

生活支援体制整備事業の目的

<p>介護保険では提供できない生活支援サービスや介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援の充実を図り、地域で支え合う体制づくりを推進する。また、その推進役として配置する「生活支援コーディネーター」の効果的な運営とコーディネーターが地域組織や民間事業者等の担い手と連携・協働するためのネットワークづくりをおこなう。</p>		
	今後の方向性	今年度の計画
東松島全域 (第1層) 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> 市内の圏域状況を共有しながら、支え合い活動の推進 市内活動者の情報の場の整備 市内活動者及び地域支え合いを推進する人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の協議体メンバー間の情報共有の継続 市内福祉活動関係者の研修会の開催
赤井地域 (第2層) 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> 自治協議会・市民センターと一体的となった事業展開 福祉部会と連携した地域支え合い活動に関するアセスメントの実施 協議体メンバーで地域情報の共有と今後の方向性の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治会と地域福祉活動者の連携状況を知るための情報交換会への参加 地域活動に外向き、高齢者の現状と課題の可視化と具体的な活動に関する協議
大曲地域 (第2層) 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> 現在大曲地区自治会で実施している見守り活動を大曲地域全自治会で推進 支え合いに関する情報発信の継続 五味倉自治会で支え合い検討会の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 横沼、上納両地区自治会としての見守り活動の検討 大曲地域内の支え合いに関する情報交換と地域活動啓発の継続 大曲地域内での活動者の質向上を目的とした情報交換
野蒜地域 (第2層) 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> 野蒜地域キーパーソンである協議体メンバーと地域資源と生活ニーズの共有 地域住民への野蒜地域の地域資源の啓発・周知 	<ul style="list-style-type: none"> 協議体と連携した地域アセスメントの実施 事例発表会や地域資源一覧表の更新による地域資源の周知・啓発
大塩地域 (第2層) 担当 本田	<ul style="list-style-type: none"> 大塩地域の移動課題に関する現状把握とアセスメント 大塩地域にある福祉施設を交えた地域情報についての共有 地域のつながり状況の可視化 	<ul style="list-style-type: none"> 大塩地域の移動課題についての現状把握方法の検討 通いの場を通じた地域活動者、キーパーソンの把握 福祉関係者と地域キーパーソンの情報共有の機会創出（協議体運営方法の検討）
矢本東地域 (第2層) 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動の重要性の啓発と地域福祉活動実践者の育成 地域福祉活動実践者の情報共有・連携の場の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 地域キーパーソンの可視化 地区民生委員・児童委員の情報交換の場の設置 既存組織と連携した人材育成に係る情報共有の場の設置
矢本西地域 (第2層) 担当 眞籠	<ul style="list-style-type: none"> 地域のキーパーソンを通じた地域アセスメントの実施 地域福祉推進に係る民生委員の情報交換の場の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 地域キーパーソン及び地域状況の可視化 地区民生委員・児童委員の情報交換の場の設置
小野地域 (第2層) 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や専門機関とのネットワーク機能の充実 地域の独居高齢者等と地域資源とのつながりの可視化 	<ul style="list-style-type: none"> 新道町内会自治会主催の高齢者等見守り会議への参画 住民支え合いマップを活用した地域支え合い活動の推進 地域資源の把握と周知・啓発
宮戸地域 (第2層) 担当 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> 住民支え合い活動についての啓発活動の継続と自治協議会の連携 百歳体操サークルなど地域活動団体の運営支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> 宮戸コミュニティ推進協議会（福祉文教委員会）事業への参画 民生委員・児童委員等との情報交換会の実施

部分が現在協議体が設置されている地域。